飛翔の音

第38号
PTAだより
たきのおと
大阪府立箕面高校
P.T.A.
箕面市牧落4-8-66
TEL072-721-7091

人とつながる近道 「一言目の勇気」を

PTA会長
中井直輝

この度、ＰＴＡ会長という大役を受けることになりました中井直輝です。微力ではありますが、みなさまのお力をお借りしまして、子どもたちの健全育成と将来に向けた取り組み、伝統ある箕面高等学校の更なる基盤強化に向けた取り組み等、学校と連携をとりながらそれぞれの役割を協力しあい進めていきたいと考えております。

さて、昨今の厳しい社会動向において、これまで以上に子どもたちは“自主自律”を育むことが重要になってくると思います。

人として社会で生きていくためにはまず「挨拶」が基本にあると思います。挨拶は人と人とをつなぐ手法として簡単そうで難しい、しかし言葉として即座に発現できる行動であり、「報告・連絡・相談（連相）」の言葉を出すことを基本にコミュニケーションを図るため必要なことであると考えます。このことは企業人となっている私自身今でも最重要視していることであり、多くの人と出会い、「挨拶」をもって今に至る大きな財産を得ていると言っても過言ではないと思います。

また、積極性を持つことも大事なことであり、「やる気」を大事に疑問を抱いて自ら進んでやる、そこでも言葉のコミュニケーションが必要となり、その事が人を成長させることも忘れてはいけないと思います。

今年度より橋本校長先生を筆頭に教育熱心な教職員のみなさまにおかれましては学校内の組織改革を行い、新たな取り組みを実施されております。また、家庭だけではなかなか解決出来ない問題点など、学校の協力については以上に必要不可欠だと考えます。そのため私たちＰＴＡは活動を通じて、学校と家庭、さらに“ご支援を賜っているみなさまの架け橋となれます様、一生懸命努めてまいりたいと思います。

箕面高等学校は今年、「五十周年」を迎えます。これら輝かしい歴史を生徒ひとりひとりが誇りにし、悔いのない高校生活を過ごしていただきたいと思います。

最後にみなさまにおかれましては、日頃よりＰＴＡ活動に対してのご理解ご協力に感謝を申し上げます。今後とも引き続きのご理解ご協力をお願い申し上げます。

ダイナミックな組織運営をめざして

学校長
橋本勇治

昨年4月、民間人校長として箕面高校に赴任して以来、自主自律・和親協力のもとで培われた、優しく、伸びやかで、清々しい校風を誇りに思ってきました。学習と部活・行事、自由と規律、ローカルな素直さとグローバル時代に挑む気概、そして、その中に豊かな多様性と高いポテンシャルを感じさせるのが“箕面高校らしさ”だと思います。

その一方で、時代の変化に合わせて、変えるべきは変えていくことも校長の仕事と考えています。今年度から、管理職と従来の校務分掌組織の間に4つの“室”―学習指導室、生徒指導室、国際教養室、経営企画室を新設しました。学校全体がベクトルを合わせ、めざす学校像を実現するには、学校特有の上下関係の少ないフラットなべぶた型”組織から、明確な役割と責任の上に機能する“ピラミッド型”組織への転換が必要と考えたからです。室長を中心にして、管理職と分掌組織・学年団が緊密に連携し、重層的な議論を通して全体最適解を追求する組織運営をめざすものです。

府立高校を取り巻く環境は大きく変化しています。学校自らその存在意義を問い質し、主体的に教育と学校組織のあり方を見直して、むしろ改革のチャンスと捉えるべきだと考えています。“学校が誰のために・どうありたいか”を学校全体で共有し、多様化した価値観との関係性の中で、自ら学び、自らを変え、新たな価値を生み出すダイナミックな組織運営が喫緊の課題と認識しています。ただ、仕組みや役割だけでは組織は機能しません。そこに働く人たちが信頼をベースに、誇りをもって協働することが大切なことは学校も民間も同じです。

最後になりましたが、箕面高校は今年10月に創立50周年を迎えます。民間人校長として、この記念すべき節目に居合わせる僥倖に感謝しています。箕面高校のこれからを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。今後ともご指導とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

箕面高校が変わります！～4つの「室」を設立～

学習指導室

“新生”箕面高校へ

室長　濱田 賢治

箕面高校は今年10月で創立50周年を迎えます。その節目の年に新たに設立された学習指導室は次の３本の大きな柱を目標に掲げています。

（1）骨太の教育の実践

授業が学校教育の根幹であるということは言うまでもありません。最後まで頑張り通し、自分の夢を実現できる生徒を育むために、私たち教員も自己研鑽に励み、質量ともに骨太の授業を提供しなければならないと考えています。そのために、民間教育機関や大学が主催する授業力向上を目的とした講習会なども積極的に活用していきます。

（2）新しい教育課程の作成

今年度はカリキュラム見直しの時期でもあります。従来の本校のカリキュラムの良さを踏まえつつ、第一志望の進路実現を支えるカリキュラムを再考し、それを実践していきます。

（3）開かれた学校づくり

ＰＴＡ、地域、同窓会などとのコミュニケーションの緊密化を図ります。そのために、保護者の意見により一層耳を傾けるための工夫、学校ＨＰの改善、学校説明会の充実、出前授業の実践などを進めていきます。

生徒指導室

「生きる力」と「人間性」を高める指導

室長　伊藤 保仁

箕面高校は、社会に出て活躍する魅力ある人材の育成を目標としています。これには学力・技術だけではなく、リーダーシップ・マネージメント・協調性・困難や挫折に負けない強さなどの「生きる力」が必要です。また、高い能力があっても「人間性」が低ければ認められず、礼儀・常識・マナー・安全に対する意識・規則の遵守・時間を守る姿勢などを身につけることも不可欠です。

これらの育成においては、学校行事やクラブ活動をはじめとして、学校生活全てがその機会となります。「自主自律」を校訓とする本校ですが、生徒が自立的に行動しなければならない機会をさらに増やすなどの工夫をしながら、教職員が一致団結して、様々な角度から生徒一人一人に関わり指導していきます。

生徒指導室長は生活指導Ｇと保健Ｇを統括しています。生活指導Ｇと安全やマナーなどの指導に加え心身の健康をサポートする保健Ｇが連携を強めることにより、より安全で安心な環境で生徒たちが活動に取り組める体制をつくっていきたいと考えています。

国際教養室

「グローバル人材育成に向けて」

室長　小松 弘明

グローバル人材として求められるものは、「語学力・コミュニケーション能力」、「主体性・チャレンジ精神・責任感・柔軟性」、「異文化に対する理解と日本人としてのアイデンティティの確立」の３つの要素だと考えられています。

本校では、短期留学、海外修学旅行、国際理解教養講座、第二外国語や国際理解の授業、スピーチ発表会などを通じて、異文化と接する機会を数多く設けています。短期留学には、普通科の生徒たちもたくさん参加します。

現在府の指定を受けている「使える英語プロジェクト事業」を推進する中で、こういった取り組みを一層充実させ、語学力だけではなく、自ら主体的にものごとに取り組み、自分の意見を発表できるような人材の育成をめざします。

経営企画室

「連携を軸とした学校改革を」

室長　松平 繁幸

箕面高校50年の歴史を継承しつつ、社会の変化に対応し、よりよく変わっていくために、今の箕面高校生に対してどのような学校であるべきか、課題を受け止め、学年や分掌と連携してその解決のための効果的な方法をみつけ、実行していくための役割を担っているのが経営企画室です。学校教育自己診断の結果（学校ＨＰに掲載しております）や、ＰＴＡ座談会などを通してのご意見が、課題抽出のための大切な情報になってまいります。率直なご意見をいただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、昨年度ご指摘をいただいた中に、「学校の情報が家庭に伝わりにくい」というものがありました。携帯メールを含めよりよい方法を模索していますが、学校ＨＰの活用も検討しています。こういった家庭への情報に限らず、学校情報の効果的な伝え方などを検討するために、今年度から広報活動推進委員会が設置されました。この委員会も経営企画室の下で取り組みを進めます。

平成24年度実行委員

ＰＴＡ会長　中井直輝　　企画委員長　高橋泰子
副会長　中櫻有平　井元瀬川　直葉英一友紀忠　　副会長　金西浅小松福　谷山野山田井　優朝智直聖修　久美子子子子司　栗岡静健
副会長　前戟前久布白井谷串尾原　　副会長　間　楠井　輝
副会長　三駒大中藤　　副会長　高橋谷山野山田井　泰優朝久美子子子子季子
書記　井上　　副会長　佃浅小鬼松福間　　副会長　西野松山田井　　副会長　　副会長　　副会長